

100-36

問題文

グルカゴン様ペプチド-1(GLP-1)受容体を刺激する糖尿病治療薬はどれか。1つ選べ。

1. アカルボース
2. グリベンクラミド
3. ビオグリタゾン
4. メトホルミン
5. リラグルチド

解答

5

解説

選択肢 1 ですが
アカルボースは、 α -GI です。GLP - 1 作動薬では、ありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 ですが
グリベンクラミドは、SU 剤です。GLP - 1 作動薬では、ありません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 ですが
ビオグリタゾンは、インスリン抵抗性改善薬です。作用点は、PPAR - γ です。GLP - 1 作動薬では、ありません。よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 ですが
メトホルミンは、ビグアナイド薬です。GLP - 1 作動薬では、ありません。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 は、正しい選択肢です。

以上より、正解は 5 です。

参考)